

# 神庭の空

校長通信〈No. 2〉

平成24年6月29日

松瀬校長よりバトンを引き継ぎ、早2ヶ月が過ぎようとしています。

校長通信「神庭の丘」の名前を一字変えて「**神庭の空**」にしました。松瀬校長のバックナンバーを探す場合は、「神庭の丘」からバックナンバーを探すと直ぐに見つかると思います。

安直な名前変更ですが、今まで同様どうぞご覧になって、ご意見等をお聞かせください。自分の想いを言葉に表すのが苦手なため、発行は不定期で量産できませんが、保護者の皆様や地域の方に伝えたいことを、自分の言葉で率直に綴りたいと思います

**あいにくの雨でしたが、6月9日の授業参観には、たくさんの方にご来校いただきありがとうございました。**第1回目の授業参観は、ご家族で参観いただけるよう土曜日に開催しています。年度初めの今回は、学級としてまとまり始めた時期の学校生活を参観いただきました。いかがでしたか。

4月から2ヶ月が経ち、子どもたちと教員との関係性も芽生え、言葉に表せない「あうんの呼吸」も少しずつ整い、学級らしさが出来始めています。参観日には、新しいクラスの雰囲気や、自分の力で新しい学校生活を歩き始めた児童生徒の様子を、ゆっくりご覧いただけただけでしょうか。

ご覧になった感想なども、ぜひお聞かせください。日々の授業や児童生徒の実態を見直す視点にしたいと考えています。

**家庭訪問のご協力も、ありがとうございました。**ご家庭の様子も伺いながら、新年度の様子や**今年度の個別教育計画**について面談をさせていただきました。個別教育計画には、児童生徒一人ひとりの指導目標や指導内容が記入されていますが、ご家庭での様子と比較し、目標や内容に付け加えたいことなどありませんでしたか。教員と一緒に個別教育計画を作るというスタンスで、保護者の視点で、いろいろご意見をいただけるとうれしいです。

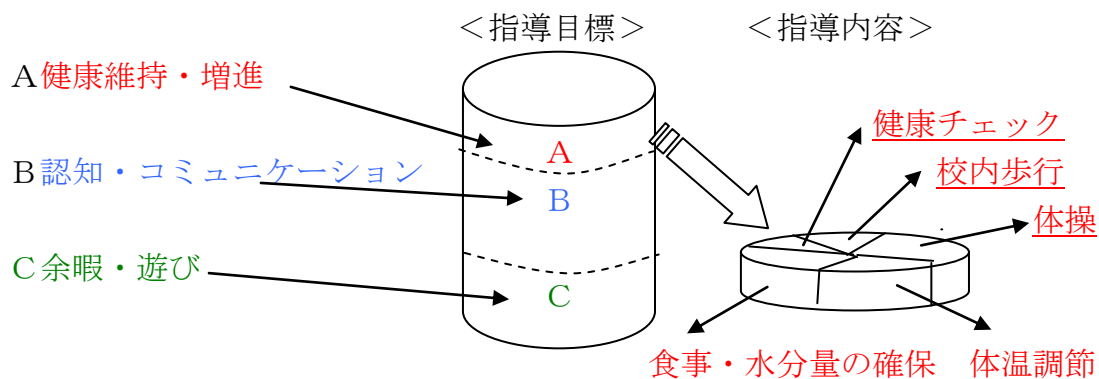
学校では、すでに個別教育計画を基に前期の授業づくりが始まっています。個々の目標達成に向け、保護者の皆さまとともに、これからもいろいろな取組みや工夫・改善を進めていきたいと考えています。

個別教育計画について話し合う時に、私が以前使ったもののひとつに「座間養護の円柱方式」があります。現在は座間養護でも使用していませんが、お子さんの全体像を把握し、指導内容を構造化し週日課を構成するときによく使いました。保護者との話し合いの時も視覚的で分かりやすいツールとして有効でしたので、簡単に紹介します。

- ① 児童生徒の目標を、たとえば **A健康の維持・増進** **B認知・コミュニケー**

ション C. 余暇・遊び とかに大きく分類します。そして児童生徒の全体像から、個々の目標の割合を決め、円柱の高さに表します。

- ② 次に、目標の括りを取り出し、目標ごとに指導メニューを考え指導内容の割合を円の表面積で表します。
- ③ 全体像を見通し、目標や内容の割合に応じ、週日課の構成を考えます。



視覚的に表すので「健康・維持がやはり一番大事だから目標の半分はこれかな」とお話頂いたり、「学校では認知面の指導をたっぷりお願いしたい」とか「一人で遊ぶようになってほしい」とか「将来に向けて好きなことを見つけてほしい」など子どもたちへの願い・想いを語り合う中で、個別教育計画が共有できたように思います。他にも方法はいろいろあると思いますが、これからも保護者の皆さんと話し合い、日々の授業に活用できる個別教育計画にしていきたいと考えます。

6月17日には、本校食堂で**同窓会**が開かれました。年3回ほど開かれるそうですが、この3月に卒業した生徒も含め60名ちかくの方が参加されました。恒例のビンゴ大会 近況報告、ミニコンサートありと楽しいひと時を過ごすことが出来たようです。次回もたくさんの卒業生の参加をお待ちしています。

先日、卒業生の保護者の方とお話をする機会がありました。高等部から養護学校に在籍されたのですが、友達との結びつきも強く高校3年生時の学校が一番帰りやすく「母校」と感じるそうです。中原養護学校に学んで良かったと母校を懐かしんでもらえるよう、日々の学校生活を謳歌してほしいと思います。

また以前の学校ですが、肢体不自由教育部門の卒業生が、同窓会に必ずご近所の方と参加していました。その生徒は、在学中からご近所の方とよく来校していて、卒業後もお互い安心して、保護者付き添い不要の外出を楽しんでいるようです。在学中からいろいろな意味で**地域の社会資源やご近所資源を活用し**、卒業後も自然に継続できた例でいいなと感じています。大人なので、本人の外出の機会や外出先は、現在進行形でどんどん広がっているそうです。

5月に水玉が好きな(?)私は、**草間彌生展**にでかけてきました。真っ白な部屋に赤い水玉が全面に踊る部屋、水面の光が部屋一面に廻る部屋など、クサマトリックスに圧倒されてきました。スヌーズレンではありませんが、子どもたちと一緒に鑑賞したいなと思いました。(絵葉書数点が校長室にあります)